

# 本書と連携サイトの活用法

## 本書の構成

本書は、クラウド型教育コンテンツ提供サービス「日経パソコン Edu」と連携しながら情報リテラシーとパソコンスキルの基礎を学べるテキストです。

前半の「情報リテラシー編」では、コンピューターやインターネットの仕組みからプログラミングやAI（人工知能）の基礎知識まで、現代社会で身に付

けておきたい情報リテラシーを解説しています。後半の「パソコンスキル編」では、文書作成（ワープロ）、表計算、プレゼンテーション作成、デジタルノート術を学べます。連携サイトからサンプルファイルをダウンロードし、操作しながら学ぶことで、文書作成などの基本的なスキルを習得できます。

身に付けておきたい  
情報リテラシーを基礎から解説

### 情報リテラシー編

- 第1章 コンピューターの仕組み
- 第2章 インターネット
- 第3章 情報セキュリティ
- 第4章 情報倫理
- 第5章 著作権
- 第6章 プログラミング・AI

1回を60分で実践できる  
オフィスアプリの基本操作

### パソコンスキル編

- 第7章 レポート作成 (Word)
- 第8章 集計表 (Excel)
- 第9章 グラフ作成 (Excel)
- 第10章 プレゼンテーション作成 (PowerPoint)
- 第11章 デジタルノート術 (OneNote)

## 本書をパソコン・スマートフォンで読む

本書の内容は日経パソコン EduのWebサイトで閲覧できます。サイトにログインし、メニューの「教本を使って学ぶ」をクリックし、連携テキスト一覧の中から本書を選びます。

ページはPDFで開きます。Web ブラウザーで開

覧するか、ダウンロードして「Acrobat Reader」（アドビシステムズ）などの対応アプリで開いてください。パソコンに限らず、スマートフォンやタブレット端末でも読めます。なお、サイトのログイン方法は教員・管理者にご確認ください。



「教本を使って学ぶ」  
をクリックし、連携テキスト一覧の中から  
本書を選ぶ

<https://pcedu.nikkeibp.co.jp/>

# 豊富な関連・発展コンテンツで学習

日経パソコンEduのWebサイトでは、パソコンの活用法やIT、プログラミング、著作権などを学べる豊富なコンテンツが読み放題です。本書の内容に関連する情報を調べてレポート作成に生かしたり、本書で基本を学習してからさらに高度なスキル身に付けたりできます。MOSをはじめとする各種の検定・資格取得に役立つ書籍も読めます。本書に

連するコンテンツは次ページを参照してください。

コンテンツを閲覧する方法はいくつかあります。例えば、「Excel」のスキルを上げたい場合は、図のようにジャンルから選んでいってPDFを開きます。これ以外にも、キーワードでコンテンツを検索する、コースを選んで学ぶ、専門書籍を使って体系的に学習するといった使い方もできます。

**「ジャンル別に学ぶ」のページでは、12の大分類から読みたいジャンルを選ぶ**

**さらに中分類の中から選択**

**サンプルファイルをダウンロードして操作できる**

**一覧から読みたいコンテンツをクリック**

**キーワードでコンテンツを探す。一覧から絞り込み検索も可能**